

平成25年9月18日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	平成25年9月18日(水) 午後3時00分
場所	教育委員会室
開会	午後3時00分
閉会	午後4時17分
出席委員	
委員 長	横井利男
委員	雁部隆治
委員	鈴木みゆき
委員	阿部博道
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	小暮真人
教育委員会事務局参事 (すみだ教育研究所長)	佐久間之
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
生涯学習課長	前田泰伯
スポーツ振興課長	中山賢治
ひきふね図書館長	村田里美
指導室統括指導主事	岡本賢二

2 会議の概要

- **横井委員長** それでは教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は雁部委員にお願いいたします。

(平成25年5月1日、5月15日、5月29日教育委員会会議録確認)

議決事項第1

議案第44号「平成26年度墨田区立小・中学校募集人数について」の案件を上程し、学務課長が説明する。

- **雁部委員** 例えば、吾孺立花中学校の場合、住基の登録人数は167人ですが、仮に転出等で120人に減った場合、そのまま募集は中止のままなのですか。
- **学務課長** あくまで募集をする時点での人数です。今後、住民基本台帳上の生徒数が現時点数より上回ったり下回ったりする場合があります。もしありましたら、クラス数を増やす等それぞれ対応させていただきます。
- **横井委員長** 二葉小学校は募集停止で錦糸小学校は募集が102人ありますが、この二つの小学校を見比べた人が、どうしてなのか疑問に思う方もいると思います。今まで、そういった問合せはありましたか。
- **学務課長** そういった内容の問合せはございません。たぶん保護者の方々は今までの選択制の状況等を判断されているのだと思います。
- **雁部委員** この資料は、公開するのですか。
- **学務課長** 募集人数一覧表を公開いたします。
- **雁部委員** 応募の締切はいつですか。
- **学務課長** 11月11日です。12月初旬に抽選があり、来年2月に2次募集という流れになります。
- **横井委員長** 議決事項第1議案第44号「平成26年度墨田区立小・中学校募集人数について」原案どおり決定することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

- **横井委員長** 原案どおり決定いたします。

報告事項第1

「重点課題の進捗状況について」、資料1のとおり庶務課長、学務課長、指導室統括指導主事、すみだ教育研究所長が説明する。

- **横井委員長** 指導室よりいじめ問題について説明がありましたが、シンポジウムに出席された阿部委員さんから、何かございませんか。
- **阿部委員** パネラーからそれぞれの立場で意見が出されましたが、印象に残ったのは、校長先生方の実務的なお話や、PTAの方々の体験等のお話が参考になりましたので、なんとかそのお話の内容を要約して資料にできたらと思いました。
- **横井委員長** ありがとうございます。その他、質問等はありませんか。それでは、報告承りました。

報告事項第2

「教育委員会の点検・評価結果報告について」、資料2のとおり庶務課長が説明する。

- **阿部委員** このままホームページに載るのですか。
- **庶務課長** PDFという形で載せます。
- **阿部委員** 区民の方が読んだ時に、分かりにくい箇所があると思います。例えば、ステップ学級と

サポート学級はどう違うのか等、いろいろな言葉がでてきますので、補足のようなものがあればいいと感じました。

- **庶務課長** 公表する際に、精査して分かりにくい言葉等の追加の説明をするように対応させていただきます。
- **横井委員長** これはこれで最終的な結論でよいのですが、平成25年度以降の取組みについてや、すみだ教育指針の細かい点で、今年度新たに発生した問題、例えば理科の学習について問題があるかもしれない等、そういったことについて、これらを元にして次年度の教育指針を具体化したものを作るときにぜひ反映させていただきたいと思います。そういう話を、このあとの会議でもいいので、継続的にできるといいと感じました。報告書の52ページの審議された主な議案等を見ますと、規則の改正と人事に関することが半分くらいで、教育に関する話は行われているのかと区民から疑問に思われるかもしれません。実質はこれでいいのだけれど、それ以外の話合いが行われていることも反映できるよう工夫しなければいけないと思います。また、49ページの下から3行目にあるように、合議機関としての活動に専念できるような環境づくりも含めて、毎回でも終わりのほうに時間をとれればと考えております。
- **教育長** 平成26年度の予算の問題もありますので、ここでの議論を予算に見積もってご提案させていただきたいと思います。
- **横井委員長** やさしい表現で意見を出していただいています、厳しい意見と受け止めたいと思います。

報告事項第3・報告事項第4

「墨田区学習状況調査の結果について」資料2のとおり、「全国学力・学習状況調査の結果について」資料3のとおりすみだ教育研究所長が説明する。

- **鈴木委員** 全国調査をすると、教育にお金をかけている自治体は成績が良いというような傾向はあるのでしょうか。
- **すみだ教育研究所長** 予算については調べていませんが、自治体ごとの順位とかは一切公表されていません。マスコミの報道で東京都が8位とされていますが、各県の水準とあわせてマスコミが並べたということで、例えば、港区、千代田区が何位だということも分からないので、墨田区が全国平均とどれくらい差があるということが分かっているだけで、自治体ごとの順位は分かりません。教育予算については、全体が厳しい中でもあまり削減されていません。意識調査の中で、コツコツと学習をしているという本人の意識は上がっているけれど、実際全国とかなり差がある。やはり家庭学習が根付いている秋田県との大きな違いだと思います。今後とも、学校教育とあわせて地域の教育と家庭学習を補完する放課後すみだ塾等の予算を確保していきたいと思います。
- **雁部委員** 先日テレビで高知県の学力が上がったというニュースを見ましたが、そういうところの情報を吸収して、どんどん取り入れていって欲しいと思います。毎日勉強する習慣をつけさせなければ、学力の向上にはつながらないと思います。先生によって、生徒が半数も寝ているということがあったりするので、先生も授業を面白くする努力をして欲しいです。
- **すみだ教育研究所長** 雁部委員がおっしゃるとおり、今回の学力調査でも先生によって生徒の学力の差がくっきり出ています。校内研究、授業研究等で優れた授業内容を広めていくよう授業改善ケアをしています。教員への研修等で、授業力の底上げを図っていききたいと思います。

- **雁部委員** 例えば、でんじろう先生を講師に招いて、教員相手に講習をしてもらおうとか、そういったところに予算をかけるのもいいと思います。予算のかけ方が難しいと思いますが、教員のレベル、指導力アップが子どもたちにもいい影響を与えたいと思います。他の自治体の良いところをどんどん取り入れていってほしいと思います。
- **横井委員長** 5月11日に両国小で実施した産業振興課主催の「理科の王国」が、大変いい内容でした。先生たちにも是非見ていただきたいものでした。何故教育委員会が積極的に関与していないのかと思いました。その集団は、墨田区と連携を取りたいとおっしゃっていましたので、是非うまく連携をとってほしいと思いました。今、小学校は文系の大学教育を受けている先生が多く、中学校も少子化で理科の先生が少ない。中学校で自然科学系の部活動が少なくなっているそうです。それが日本全体の理科離れにつながっていったのではないかという話もありました。「理科の王国」や「科学教室」を活性化させて、各学校にいる理科をやりたい子にチャンスを与えてあげたいと思います。
- **教育長** 今週、校長会もありますので、理科教育について今のご意見を伝えていきたいと思います。

報告事項第5

「両国屋内プールの供用停止について」、資料5のとおりスポーツ振興課長が説明する。

- **横井委員長** これはいわゆるつり天井ですか。
- **スポーツ振興課長** はい。ここはつり天井の様式になっていまして、その天井材の軽量化等の補強をしていくこととなります。
- **横井委員長** ほかにつり天井構造のところはありますか。
- **スポーツ振興課長** ほかに耐震対策の必要なスポーツ施設がありますが、今年度中にすべて補強工事を終了する予定です。

- **横井委員長** 以上で、教育委員会を終了いたします。